

分かりやすい議会の実現に向けて

市議会では、市民に開かれた分かりやすい議会を実現するため、今定例会から本会議での質疑・質問で**一問一答方式**や**スクリーン**の利用を始めました。

●一問一答方式を導入

議案に対する質疑と一般質問において、これまでの「一括質問・一括答弁方式」に加えて、「一問一答方式」を選べるようになりました。

議案に対する質疑で3人、一般質問で16人の議員が、一問一答方式で質疑・質問を行いました。

●質問時にスクリーンの利用が可能に

質問の補助として、図や写真のパネルを使用する代わりに、プロジェクターを利用して、スクリーンに図や写真を投影させながら説明できるようになりました。

代表質問と一般質問で合計11人の議員が、スクリーンを活用して質問しました。

一問一答方式：項目ごとに、質問・答弁を繰り返す質問方式

(例) 議員：「財政について、〇〇事業の予算額は～？」

市長など：「予算額は～です。」

議員：「財源の内訳は～？」

市長など：「内訳は、国の補助金は～、一般財源は～です。」

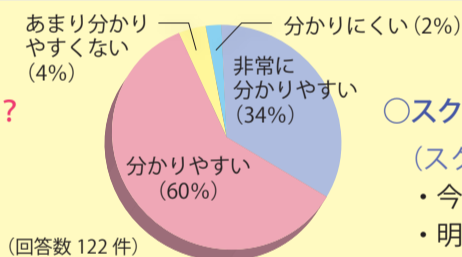
議員：「次に、福祉について、～？」

傍聴に訪れた方のアンケート結果 (12/2～12/15)

○一問一答方式での質問・答弁はいかがでしたか？

(一問一答方式についてその他の意見)

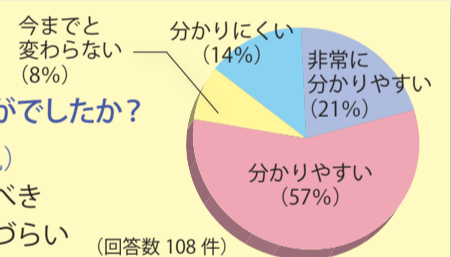
- ・議会の活性化につながっていると思う
- ・内容をより深めていくことに期待する



○スクリーンを利用した質問はいかがでしたか？

(スクリーンについてその他の意見)

- ・今後も積極的に取り入れていくべき
- ・明るさ・座席の位置により見えづらい



今後、アンケート結果などを参考に、より分かりやすい議会の実現に努めてまいります。アンケート結果の詳細は市議会ホームページをご覧ください。

可決した主な議案

一般会計予算に174億8,100万円を追加

補正予算の主なものは次のとおりです。

- ・土地開発公社の解散を目的とした金融機関に対する公社債務の代位弁済
- ・受給者数の増加に伴う生活保護費の追加
- ・障害者自立支援事業に係る給付費の追加(生活介護、施設入所支援、うつ病などの精神通院医療など)

市職員の給料や期末手当を減額

人事委員会の勧告に基づき、一般職の給料や期末・勤勉手当を引き下げるとともに、市長などの特別職の期末手当を引き下げました。

一般職 給料表改定率 △0.2%
期末・勤勉手当
4.15月→3.95月(△0.2月)

特別職 期末手当
4.15月→3.95月(△0.2月)

市議会議員の期末手当を減額

厳しい財政状況を踏まえ、議員の期末手当を引き下げました。

4.15月→3.95月(△0.2月)

景観計画に関する規定を新設

景観に関する総合的な法律である景観法が制定されたことから、同法に基づき魅力ある都市景観の形成を推進するため、景観計画に関する規定を設け、先導的に都市景観の形成を図る地区として景観形成推進地区を定めました。

土地開発公社を解散

地価の下落・低迷や公共事業の減少により公共用地先行取得の必要性が低下していることから、公社の役割は終えたものと判断するとともに、このまま公社を存続させた場合には、公社借入金から生じる利息が累増し、市財政への深刻な影響が危惧されるため、**第三セクター等改革推進債**を活用して土地開発公社を解散します。

路上喫煙・ポイ捨て条例を統合

路上喫煙対策とポイ捨て対策を一体的に推進するため、条例を統合し、全市でのポイ捨てを禁止するとともに、取り締まり地区内での路上喫煙を禁止しました。また、取り締まり地区内で巡視活動を行うとともに、違反者には罰則を適用することとしました。

小学校、中学校を統廃合・新設

学校適正配置の取り組みとして、新たに小学校3校、中学校2校を設置します。(平成23年4月1日開校予定)

統合される学校	新設される学校
高洲第一小学校	高洲小学校
高洲第二小学校	高洲小学校
真砂第一小学校	真砂東小学校
真砂第四小学校	真砂東小学校
真砂第二小学校	真砂西小学校
真砂第三小学校	真砂西小学校
真砂第一中学校	真砂中学校
真砂第二中学校	真砂中学校
※泉谷中学校から分割	おゆみ野南中学校